

南町小ことば

練馬区立南町小学校 ことばの教室
TEL/FAX (3993) 4500 教室直通
教室だより NO.2 令和4年6月1日

あっという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨に移り変わろうとしています。お子さんたちも新しい生活に慣れてきた頃かと思えます。緊張や疲れから、体調を崩しやすい頃でもあります。休めるときには心と体をしっかり休めて、体調管理に気を付けながら過ごしてほしいです。

今後の予定 7月 9日(土) 9:00~12:00 専門家指導
14:00~15:00 保護者会(吃音のみ)

吃音で通級する児童の保護者向けの保護者会を実施いたします。詳細は、お配りした別紙をご覧ください。出欠は、6月10日(金)までに各担当者にご提出ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

7月15日(金) 夏休み前の指導終了

*夏休み明けは、9月1日(木)より指導を開始します。

学習の様子



日付に関わることばの学習の様子。



グループ授業の様子。
ことばの聞き取り、話し合い、発表の学習をしています。



真剣に話し合いをしています。



カタカナを唱えて書く学習の様子。



発音練習の様子。
息の流れる方向を見えています。



小さい「っ」、小さい「やゆよ」に気を付けて文を書く学習の様子。



3年生が、吃音について知ってもらうために、四コマ漫画を作成しました。

知ってほしい！ことばのこと①

聞く・話すが苦手な子ども

《子どもの様子》

- ・聞いたことを覚えておけない。
- ・何をすればよいか分からず、ぼーっとしたり行動が遅れたりする。
- ・語彙が少ない。
- ・説明がうまくできない。
- ・感想や作文の内容が浮かばない。



- ★ “真面目に聞いているのに分からない”
“思いはあるけれどうまく言葉にできない”
“不真面目だと思われて、叱られる”
こういった失敗経験を重ねて、無力感が募っていくこともあります。

《ご家庭での関わり方・

在籍学級でできる合理的配慮の例》

聞くこと

- ・話し手に注目させてから話す。
- ・指示は短く、一つずつにする。
- ・指示が伝わっているか個別に確認する。繰り返し伝える。
- ・視覚的に示しながら話す。(黒板、電子黒板に文字やイラスト、図などを提示。ダメなことは手で×、良いことは手で○をしながら。)



話すこと

- ・質問は、YES/NOで答えられるように尋ねる。
- ・選択肢を与えて選べるようにする。
- ・発表の型を知らせる。手本を示す。
- ・過去のことを振り返るときは、写真などを用意し思い出しやすいようにする。
- ・大人に余裕があるときは、話したことを書き出して一緒に整理する。

知ってほしい！ことばのこと②

吃音がある子ども

《子どもの様子》

- ・言葉の初めを繰り返して話す。
- ・言葉を引き伸ばして話す。
- ・言葉の出だしがつまる。
- ・話す時に手や足で拍子をとったり、目元や口元がピクピクと動いたりすることがある。



- ★吃音の問題は単に話し言葉の問題だけでなく、「心理的な問題」、「周囲の偏見や無理解からくる問題」が生じることがほとんどです。

《ご家庭での関わり方・

在籍学級でできる合理的配慮の例》

- ・話し方ではなく、話の内容を受け止める。
- ・「ゆっくり」や「落ち着いて」、「もう一回いってごらん」等の言葉かけは控える。
- ・吃音の真似やからかいを許さない。
- ・ご家庭で、オープンに吃音について話せる雰囲気を作る。

- ★吃音への対応や支援の要望は子どもによって様々です。「クラスで吃音の説明をするか」、「音読はどうするか」など、必ず本人と相談して配慮を考えていく必要があります。ことばの教室でも、一緒に考えていきます！

話す場面は避ける
何もかも吃音のせいにしてしまう
真似されて悲しい



【吃音ポータルサイト】

吃音当事者である金沢大学教授の
小林宏明先生が運営するサイトです。
保護者・担任向けの情報も充実して
います。

